

平成27年度「確かな学力」実践研究事業

社会科 公開授業・授業研究会

授業者 太田市立綿打小学校 東瀬 貴美 教諭
平成27年10月30日（金）
第5学年 「自動車をつくる工業」



第5学年の「自動車をつくる工業」において、自動車工業に従事している人々の工夫や努力の意味を考える学習を公開しました。



事象を比較・関連付けて考える力や人々の工夫や努力の意味を考える力を伸ばすにはどのようにしたらよいかなど、熱心な議論が交わされました。

【単元】 5年 『自動車をつくる工業』（全9時間）

【本時のねらい】（本時8／9）

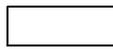
「くらべるシート」を活用し、既習事項と保護者へのインタビューを比較・関連付けることを通して、自動車工業に従事している人々が消費者のニーズに応じた工夫や努力をしていることで、人々は快適な生活を送っていることに気づくことができる。

【提案する手立て】

- ・（手立て①）「くらべるシート」の活用
- ・（手立て②）「くらべるシート」をもとに、自動車工業に従事している人々の工夫や努力と自分の生活との関わりを考える活動



・・・提案する手立てに関すること

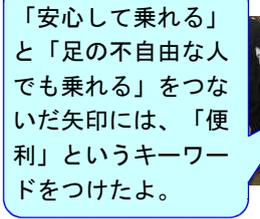


・・・提案する手立て以外の工夫や支援など

学習活動 (児童の意見・反応)	時間	主な指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価)
<p>1 本時の課題を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習を振り返る。 本時の学習課題を確認する。 <div data-bbox="167 421 635 600" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>【学習課題】 なぜ、自動車づくりをしている人々は、いろいろな工夫や努力をしているのだろうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 予想を立てる <div data-bbox="167 674 651 864" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>〈児童の予想〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全のため 良い製品を作るため お客さんに満足してもらうため </div>	<p>10分</p>	<p>◎前時までの振り返りができるように、既習事項を想起させるような写真を掲示するなど、これまでに学習した自動車工業に従事する人々の工夫や努力を確認する。</p> <div data-bbox="762 454 965 622"></div> <div data-bbox="965 454 1428 611" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>T:「自動車づくりにはどんな工夫があったかな？」 「何でこんなにたくさんの工夫や努力をしているのでしょうか？」</p> </div> <p>◎自動車工業に従事している人々の工夫や努力を思い出すことができるように、事前に既習事項を「くらべるシート」に整理しておくとともに、スクリーンに「くらべるシート」を投影する。</p> <p>◎追究の見通しをもつことができるように、学習課題に対する予想を立てるように助言する。</p>
<p>2 課題を追究する。</p> <p>(1) 保護者にインタビューしてきたことを共有し、発表する。</p> <div data-bbox="167 1003 651 1193" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>〈児童の反応〉</p> <ul style="list-style-type: none"> かっこいい ・ 燃費がよい。 乗り心地 ・ 安い。 安心して乗れる </div>	<p>5分</p>	<p>◎多様な意見が出てくるように、「自動車を買うときのポイント」という内容で、事前に保護者にインタビューしておくよう指導する。</p> <p>◎次の活動でつながりを探ることができるように、「くらべるシート」の右側に自分や友達の発表を記入するよう促す。</p>
<p>(2) 既習事項と保護者へのインタビュー内容を比較・関連付ける。</p> <div data-bbox="167 1339 422 1518"></div> <div data-bbox="422 1350 667 1507" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>消費者のニーズと人々の工夫や努力で関連するものを矢印で結びました。</p> </div> <div data-bbox="167 1518 470 1697"></div> <div data-bbox="167 1697 470 1877"></div> <div data-bbox="422 1709 667 1832" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>たくさんの検査をすることと安全性は関係があるかな？</p> </div>	<p>7分</p>	<div data-bbox="762 1272 1428 1317" style="border: 1px solid pink; padding: 5px;"> <p>手立て① 「くらべるシート」の活用</p> </div> <div data-bbox="762 1339 1428 1440" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>自動車づくりの工夫や努力と消費者のニーズを比較・関連付けて考えながら整理しました。</p> </div> <p style="text-align: center;">【指導プラン p.10 実践の手引き p.30】</p> <p>◎既習事項と保護者のインタビュー内容とのつながりについて考えることができるように、つながりを「くらべるシート」に矢印で記入するよう指示する。</p> <p>◎つながりを探ることができない児童への手掛かりとなるように、全体で例を確認する。</p> <p>◎それぞれの矢印について分けて考えることができるように、掲示用のくらべるシートには矢印の形状を分けて記入する。</p> <p>◎それぞれの児童が考えたつながりを共有できるように、全体で確認する。</p>
<p>(3) どのようなつながりになっているかキーワードを考える。</p>		<div data-bbox="762 1944 1428 2078" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>矢印をもとに工夫や努力と消費者のニーズのつながりをキーワードにしてまとめ、グループになり交流しました。</p> </div>



「燃費がいい」と「地球に優しい」をつないだ矢印には、「環境」というキーワードをつけたよ。



「安心して乗れる」と「足の不自由な人でも乗れる」をつないだ矢印には、「便利」というキーワードをつけたよ。

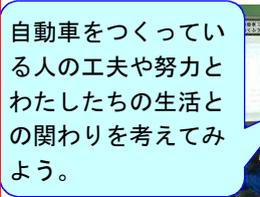


8分

- 自動車工業に従事している人々の工夫や努力の意味を考えるもとなるように、つながりをキーワードで表すよう促す。
- つながりをキーワードで表すことができるように、例示し、全体で確認する。
- つながりをキーワードで表す際には、理由を明確にするよう助言する。
- それぞれの考えを共有することができるように、グループで考えを伝え合う時間を設定する。
- グループで伝え合う際には、理由も一緒に伝えるように伝える。

〈児童の考えたキーワード〉
「安全」「安心」「環境」「便利」
「丈夫」「未来」

(4)「くらべるシート」をもとに、自動車工業に従事している人々の工夫や努力の意味を考える。



自動車をつくっている人の工夫や努力とわたしたちの生活との関わりを考えてみよう。



安全のために、工夫や努力をしている。そのおかげで、事故なく生活できてる。

環境のために、工夫や努力をしている。そのおかげで、地球に優しい車がある。

10分

手立て② 「くらべるシート」をもとに、自動車工業に従事している人々の工夫や努力と自分の生活との関わりを考える活動

「くらべるシート」に整理された内容をもとに、人々の工夫や努力の意味について考え、文章にまとめました。

【実践の手引き p.20～24】

- 自動車工業に従事している人々の工夫や努力の意味を考えることができるように、なぜキーワードで表されたことを意識しながら工夫や努力をしているのかを考えるように促す。

自分の生活から見直すことができるように、定型文を使ってまとめました。

_____のために、工夫や努力をしている。
そのおかげで、_____

◇【思考・判断・表現】
自動車工業に従事している人々の工夫や努力の意味を考え、表現している。

3 本時のまとめをする。



これからは、自動運転の車など、もっと便利で、快適な車がつくられていくようだね。

5分

- 本時のまとめを考えることができるように、本時の学習内容を振り返る。
- 【表れてほしい児童の意識】
ぼくたちのねがい（消費者のニーズ）をかなえるために、工夫や努力をしている。そのおかげで便利で快適な生活を送ることができている。

〈板書計画〉

◎自動車づくりをしている人々は、なぜいろいろな工夫や努力をしているのだろうか。

くらべるシート	
キズやがみのない部品をつくる。	自動で止まる車。
指示書(指示ビデオ)を使う。	燃費がいい。
1500~2000の軽貨。(1人の手で)	電気自動車。
「ジャスト・イン・タイム方式」で、余分な部品を持たないようにしている。	安い。
工場が海や高速道路の近く。	デザインが好き。
現地生産	人が災害に受ける車。
地球環境にやさしい自動車の研究・開発	乗り心地がいい。
リサイクルしやすい自動車の開発	事故を起こしにくい自動車。
安全に乗ることのできる自動車の開発	
足が不自由な人でも運転できるくらい	

写真

写真

写真

〔予想〕

- ・たくさん作るため。
- ・安全のため。
- ・たくさん売るため。
- ・よい製品を作るため。

指示用の定型文

安全

環境

福祉

値段

デザイン

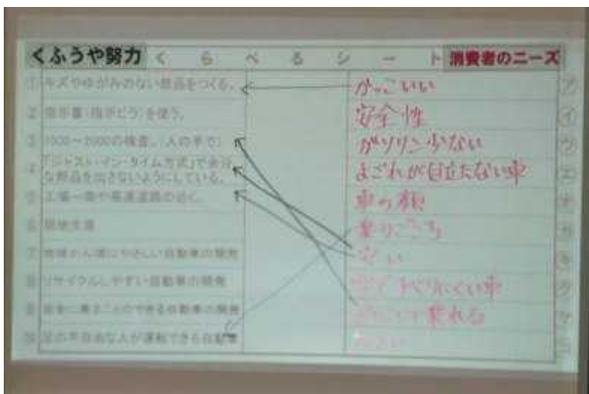
・ぼくたちの安全というねがいをはかなえるために、工夫や努力をしている。そのおかげで、交通事故を減らすことができている。

・消費者の環境というねがいをはかなえるために、工夫や努力をしている。そのおかげで、地球環境を守ることができている。

まとめ

ぼくたちのねがい(消費者のニーズ)をはかなえるために、工夫や努力をしている。そのおかげで便利で快適な生活を送ることができている。

〈実際の板書〉



授業検討会

【授業研究会での意見】

<よかった点>

- ・「くらべるシート」は、人々の工夫や努力と消費者のニーズを矢印で繋ぐのみで、取り組みやすく、関連を明確にすることができた。
- ・自分の生活との関わりを考える際、定型文を使ったことは、視点を明確にできて良かった。
- ・工夫や努力の意味を考え、自分の言葉でまとめることができていた。

<改善点>

- ・「くらべるシート」に書かれていた項目が多い。もう少し焦点化できるとよかった。
- ・「くらべるシート」で関連を線で結んだ際、理由を説明させ、共有できるとよかった。
- ・子ども同士の交流が、もう少しとれると、関連付けや工夫や努力の意味の中身が深まったのではないかな。
- ・比較・関連の時、結んだ矢印が正しいとは限らなかったもので、それを検討・修正できるとよかった。

【参加者の声】

- ・「くらべるシート」は、柔軟性、汎用性があると思います。使い方をさらに工夫していけば、活用の幅が広がると思う。
- ・本時を支える単元全体の構成やその細かな手立てがあつての本時という実感を強くもった。今後、単元全体の計画にもしっかり力を入れようと思った。
- ・児童に考えさせる際の手立ての工夫をしていかなければならないことを実感した。また、なぜそのような活動をさせるのか、教師が明確な意図をもつことの大切さを改めて実感した。
- ・「比較・関連付け」を意識した授業づくりは、今回の授業展開を参考させていただきたい。



【授業者の振り返り】

今までの自分の授業は、知識を教えることが中心であった。考えさせる場面も取り入れていたが、ただ「考えてみよう」という投げかけで終わっていた。考えさせるためには、様々な手立てが必要であり、教師側にも明確な意図がないと子どもたちがねらいに沿った考えをもつことができないということを改めて実感できたことが、自分にとって一番の収穫であった。今日の研究会でいただいた指導を生かし、研修をまとめるとともに、よりよい授業づくりを目指していきたい。

